

地球環境を守るまちの実現

AIを活用した区民参加による
生き物図鑑づくり【新規】

285万円



尾久の原公園のチョウトンボ

スマートフォンなどで撮影した写真を投稿して、区民参加による生き物図鑑を作成できます。撮影した写真の画像から動植物の名前をAIが判定してくれるアプリを活用することで誰でも気軽に参加が可能です。

食品ロス削減に向けた
啓発事業の充実

405万円



絵本「あらペンのおねがい」

残りがちな食材を用いたレシピを「もったいない協力店(飲食店)」の協力を得て作成します。また、食品ロス削減に取り組めるアイテムや、子ども向けの啓発絵本の配布などを実施します。



荒川区

令和6年2月発行

総務企画部 財政課
☎03-3802-3111
(内線2121~2124)

令和6年度当初予算(案)・重点施策

区民に寄り添い、誰もが安心して暮らせるまちを実現する予算

一般会計の予算規模

1,219億円

(前年度との比較)

85億3千万円 7.5%増

区民の皆様が安心して日常生活を送っていただけるような取組に重点的に予算を配分するとともに、選択と集中の観点から既存施策の見直しを図るなど、効果的かつ効率的な予算編成を行いました。

令和6年度当初予算案は、依然として続く物価高騰など、区民の皆様を取り巻く環境が非常に厳しい中であっても、最も身近な基礎自治体として、区民に寄り添い、誰もが安心して暮らしていただけるような環境を整えてまいりたい、そうした願いを込めて、「区民に寄り添い、誰もが安心して暮らせるまちを実現する予算」と位置づけ、編成しました。



荒川区長 西川 太一郎

文化の継承と活気ある地域コミュニティの形成

「荒川区俳句のまち宣言」
10周年記念事業

1,139万円



中高生俳句バトル

「荒川区俳句のまち宣言」から令和7年3月で10年の節目を迎えるにあたり、俳句文化のすそ野をさらに広げていくため、あらゆる世代に向けて俳句の魅力伝える事業をより充実させていきます。

誰もが読書・伝統文化に親しむ
ことができる環境整備【新規】

6,411万円



親子で家読

「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」の趣旨を踏まえ、荒川ふるさと文化館等のリニューアルをはじめ、特色ある図書館づくりを進めるなど、区民に読書がもっと身近になるように環境整備を推進します。

荒川遊園スポーツハウスの
リニューアル【新規】

4,707万円



荒川遊園スポーツハウス

荒川総合スポーツセンターに続く、屋内スポーツ施設リニューアル第2弾として荒川遊園スポーツハウスのリニューアルに向けた設計を行い、誰もが安心してスポーツに取り組むことができる施設を目指します。

安全安心都市に向けたまちづくり

災害対策の充実

1億4,022万円



避難所開設キット(イメージ)

迅速な避難所開設を支援するキットの導入や災害関連死を防ぐ備蓄物資の整備により、避難所機能の強化を図ります。また、グレーゾーンと言われる一部の木造建物についても建物の耐震性の向上を図ります。

交通安全対策の充実

7,616万円

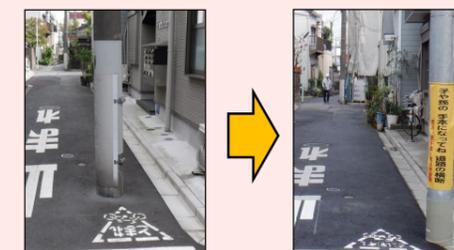


滑り止め舗装

自転車レーンやナビマーク、滑り止め舗装など、安全な自転車走行空間を整備するほか、自転車ヘルメットの購入助成を行います。また、荒川自然公園交通園のリニューアルに取り組みます。

私道における安全対策の充実

3,109万円



工事前

工事後

私道の拡幅整備と併せた電柱移設を積極的に支援し、災害時の避難や消火活動が円滑に行える環境づくりを進めます。また、私道照明灯のLED化を計画的に行い、環境に優しい、明るく安全安心なまちづくりを促進します。

生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現

生活習慣病対策の推進

2,936万円



あらかわNO!メタボ
チャレンジャー

成人歯科健診の対象者に20・25・30・35歳を加えるとともに、従来の35～39歳健診をより若い世代である30歳と35歳に変更するなど、若い世代からの生活習慣病対策を推進します。

総合的ながん対策の推進

5億4,000万円



(イメージ)

検診等によるがんの早期発見・治療・予防策に加え、がん治療に伴う外見の変化に対するアピアランスケアの費用助成や、HPVワクチン接種費用の男性への助成を開始するなど、総合的ながん対策を推進します。

健康アプリを活用した健康づくり支援【新規】

2,104万円



(イメージ)

区のイベントへの参加や区内のスポット巡りなどを楽しみながら気軽に健康増進に繋げる健康アプリを導入し、働き盛り世代を中心に多くの世代の利用を促し、区民の健康づくりを支援します。

地域医療の充実【新規】

2億2,310万円



令和あらかわ病院

医療機能のさらなる充実や地域振興等を踏まえ、令和あらかわクリニックの建替え支援を行い、令和あらかわ病院と新クリニックが一体となり、災害発生時の地域医療の中核を担うことを目指します。



心豊かに生きる子どもたちのための環境整備

小学校英語教育のさらなる充実

7,763万円



外国人英語指導員による授業

都の体験型英語学習施設における英語体験学習の充実や、外国人英語指導員(NEA)配置日数の拡充により、児童の国際コミュニケーション能力のさらなる育成に向けて英語教育の充実を図ります。

不登校児童生徒への新たな学びの機会の確保【新規】

2,735万円



(イメージ)

生活指導上の課題を抱える児童生徒の登校サポートスタッフを新たに全小中学校に配置するとともに、社会的な自立への手立てとして、フリースクール等に通う不登校児童生徒への授業料補助を実施します。

高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

認知症高齢者等徘徊対策事業【新規】

114万円



(イメージ)

認知症高齢者等に対する個人賠償責任保険の加入や二次元コードの配布など、徘徊対策の事業の充実を図り、認知症の高齢者等とその家族が地域で安心して生活できる体制を強化します。

介護人材の確保・定着・育成の強化【新規】

1,914万円



(イメージ)

地域密着型サービス事業者に対する介護職員の宿舍借り上げ支援を行うとともに、介護のしごとの魅力発信や未経験者向けの研修の実施等により、介護人材の確保・定着・育成を強化します。

難病患者や重症心身障がい者等への外出支援の拡充

2,487万円



(イメージ)

難病患者への通院支援に向け、通院にかかる費用の助成を実施します。また、医療的ケアや重症心身障がい児者への外出支援に向け、外出にかかる費用の助成を拡充し、支援の充実を図ります。

たんぽぽセンターの児童発達支援センター化

1億869万円



たんぽぽセンター

たんぽぽセンターの専門性を生かし、地域の障がい児支援の中核的な支援機関としてさらなる地域支援に取り組みます。また、療育の場を拡充することで、待機者の解消を目指します。

活力ある地域経済づくりと人が集う魅力あるまちの形成

起業家支援育成施策の拡充

2,941万円



若者対象の起業セミナー

空家を活用して地域貢献に資する事業を起業する方の空家を借りる賃料の一部を補助し、空家の利活用を促進します。また、大学生・中高生など若い世代の起業家マインドを醸成し、荒川区の地域産業を担う未来の起業家を育成します。

観光振興施策の充実【新規】

1,055万円



日暮里駅前イベント広場

日暮里繊維街と民間事業者との連携によるイベントの実施により、日暮里駅前イベント広場のにぎわいを強化します。また、国内外の観光客を誘致するため、新たな「モノづくりイベント」を実施します。